

今庄自慢のそばを
心ゆくまで
楽しみました

第22回

今庄 そばまつり



5月24日、恒例の今庄そばまつりが、今庄365スキー場で開かれ、時折、雨が降るあいにくの空模様の中、家族連れなど、県内外より約19,000人が訪れにぎわいました。

そば店は、各集落や地域、団体が出店する21店が軒を連ね、自慢の材料と趣向を凝らした独特のそばやダシを用意し開店。朝から行列ができて店もあり、訪れた人たちは店ごとに少しずつ異なる味わいのそばを堪能、用意された17,000食はほぼ完売しました。また、そば打ち体験には約180人が参加、親子でそば粉をこねたり、棒でうすく延ばしたりと初めて体験する人も多く楽しんでいました。



▲恒例!! そば早食い大会



▲夢・華はす隊のYOSAKOI



▲南条龍神太鼓保存会の演奏

ステージでは南条龍神太鼓保存会・南条中学校和太鼓部の演奏や夢・華はす隊のYOSAKOI、河野地区出身の歌手新庄ますみさんの歌謡ショーなどの公演の後、恒例のそば早食い大会が行われ、出場者らは口いっぱいそばをほおばり、優勝を目指していました。

また、落語家桂米助さんがすべてのそば店を巡り、各店自慢のそばを味わいながら店の人たちと談笑。気さくな米助さんのまわりには人だかりができ、会場は大いに盛り上がりました。



麺にコシがあり、そば自体に甘味がある。喉ごしも良く 美味しい!! by ヨネスケ



▲河野地区出身
新庄ますみさん

自然豊かで、人が温かい南越前町の魅力を伝えたいと思い、応募しました。この機会に町内をもっと知り、レジヤースポットやおいしい食べ物をひとりでも多くの人にPRしたいと思えます。自慢の笑顔忘れず、頑張ります!!



竹澤真奈美さん (荒目・26歳)

古里に恩返ししたいという思いで、応募しました。人と話をするのが好きなので、自然が素晴らしい南越前町を県内外の人に知ってもらうため、持ち前の明るさで「元気良く」を心掛け、積極的に楽しみながらPR活動をしていきたいです。



前田 実希さん (北府・26歳)

福井県や南越前町の良さを県内外の人にもっと知ってもらうため、PR隊に挑戦してみようと思ひ応募しました。南越前町ののどかな自然、楽しいイベントなどを紹介し、たくさんの方に興味をもってもらえるようPRできたいと思います。



上出 真理さん (坂井市・21歳)



4代目 山海里PR隊決定!!
会場では、南越前町の魅力を町内外に発信する山海里PR隊のコンテストも行われました。コンテストには7人が参加。川野町長ら審査員が自己紹介や話し方などを通して審査し、竹澤真奈美さん(荒目)ら3人が決定、3代目山海里PR隊からタスキが引き継がれました。3人は今後1年間、町内のイベントや観光地を町内外にアピールする宣伝活動に取り組みます。



▲大きな包丁で慎重に…慎重に…自分で作ったそばはおいしいよ。



▲今年もそば打ち大盛況! 力をこめて…。おいしくなあれ!!



▲朝から準備、大忙し!! 皆さん、おつかれさまでした。

雨の中、たくさんの人たちが来てくれました。ありがとう! 来年も、遊びに来てね!!

